令和８年度　西淀中学校のあゆみ
―結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について―

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２「中学生チャレンジテスト」の調査の目的

（１）大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。

（２）市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。

（３）学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。

（４）生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

１　全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数（人）	平均正答率（%）		平均無解答率（%）		平均IRTスコア 英語4技能 （）内は3技能（参考）
			国語	数学	国語	数学	
３　年	学校	157	63	57	3.8	8.0	498（495）
	大阪市	－	60	55	5.4	11.4	499（499）
4月23日	全国	－	63.9	57.0	4.9	10.4	499（499）

※英語はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（CBT＝Computer Based Testing）で実施。

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

２　中学生チャレンジテスト

学年 実施月日		生徒数（人）	平均点（点）					平均無解答率（%）				
			国語	社会	数学	理科※	英語	国語	社会	数学	理科※	英語
３　年	学校	151	62.1	53.6	45.3	52.7	53.4	4.5	2.7	13.1	3.4	5.6
	大阪市	－	59.1	48.6	43.7	50.6	51.7					
9月2日	大阪府	－	58.5	48.3	43.4	50.5	51.1	7.6	4.7	16.7	4.5	7.8

※３年生の理科は　A問題を選択

調査結果とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について

成果と課題

〇全国学力・学習状況調査【３年生】
＜国語＞平均正答率は大阪市より３ポイント高い。「書くこと」は全国・大阪市平均より大きく上回っている。平均無解答率は低い。
＜数学＞平均正答率は大阪市より２ポイント高い。「数と式」「図形」「関数」の領域で全国・大阪市平均より上回っている。平均無解答率は低い。
＜英語＞平均IRTスコアは大阪市より１ポイント低い。IRTバンド３に属する生徒の割合は、全国・大阪市と比較して高い。

〇チャレンジテスト【３年生】
＜国語＞大阪府と比較して、平均点は3.6点高く、平均無解答率は3.1%低い。
＜社会＞大阪府と比較して、平均点は5.3点高く、平均無解答率は2.0%低い。
＜数学＞大阪府と比較して、平均点は1.9点高く、平均無解答率は3.6%低い。
＜理科＞大阪府と比較して、平均点は2.2点高く、平均無解答率は1.1%低い。
＜英語＞大阪府と比較して、平均点は2.3点高く、平均無解答率は2.2%低い。
すべての教科において大阪府と比較して平均点が高く、平均無解答率が低い。「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点別の平均点は高い。

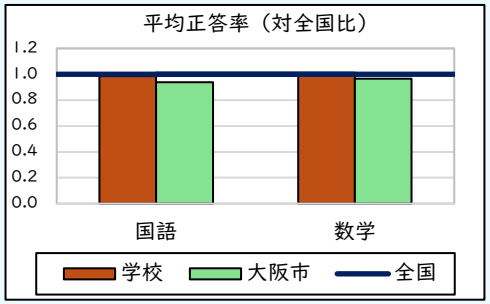
今後に向けて

　授業規律が守られた学習環境で、生徒の学力面において成果が出てきている。今後も授業規律を確保しつつ「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」「ICT活用」を進め、より一層の授業改善と充実を行い、生徒の学力向上に努める。また、授業や学級活動における生徒間での話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができるようにしていく。

令和８年度　全国学力・学習状況調査【3年生】　教科に関する調査結果の概要（国語・数学）

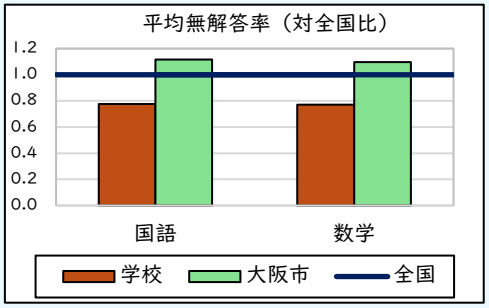
平均正答率（%）

	国語	数学
学校	63	57
大阪市	60	55
全国	63.9	57.0



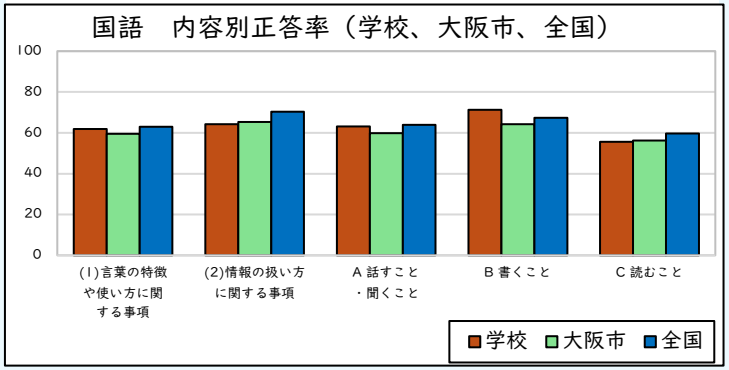
平均無解答率（%）

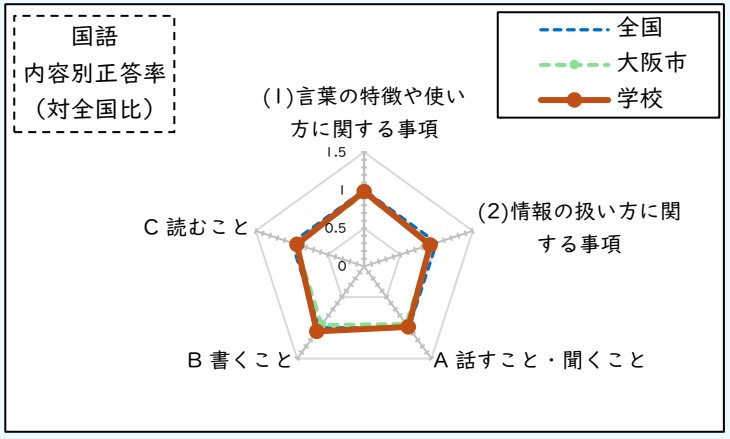
	国語	数学
学校	3.8	8.0
大阪市	5.4	11.4
全国	4.9	10.4



【国語】内容別正答率

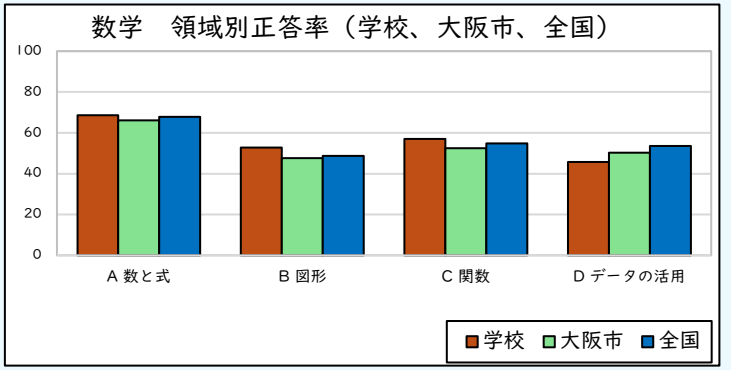
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	5	61.9	59.5	63.0
(2)情報の扱い方に関する事項	1	64.2	65.3	70.4
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	63.1	59.9	63.9
B 書くこと	3	71.3	64.2	67.4
C 読むこと	3	55.6	56.3	59.7

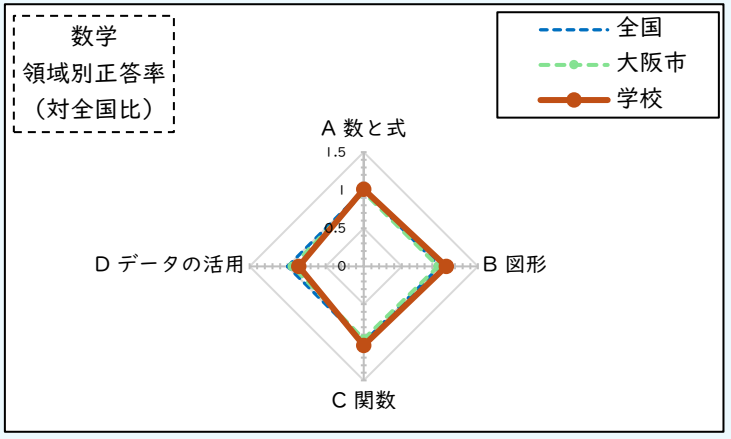




【数学】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と式	5	68.6	66.1	67.8
B 図形	4	52.8	47.6	48.7
C 関数	3	57.0	52.5	54.8
D データの活用	4	45.7	50.2	53.5

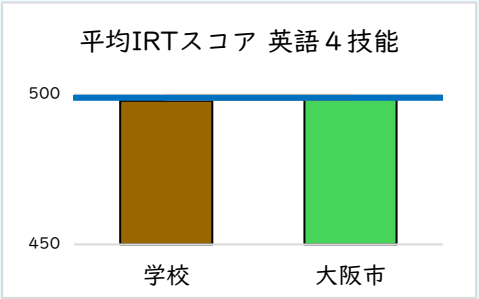




令和８年度　全国学力・学習状況調査【３年生】　教科に関する調査結果の概要（英語）

英語　平均IRTスコア

学校	498（495）
大阪市	499（499）
全国	499（499）



※４技能の平均IRTスコアです

※（　）内は３技能の平均IRTスコアです

【IRT(Item Response Theory：項目反応理論）とは】

児童生徒の正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるのか、児童生徒の学力に よるのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

【IRTスコアとは】

IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

導入する年（中学校英語は令和８年度）の全国平均を基準値とし、経年比較が可能な形で算出します。

【IRTバンドとは】

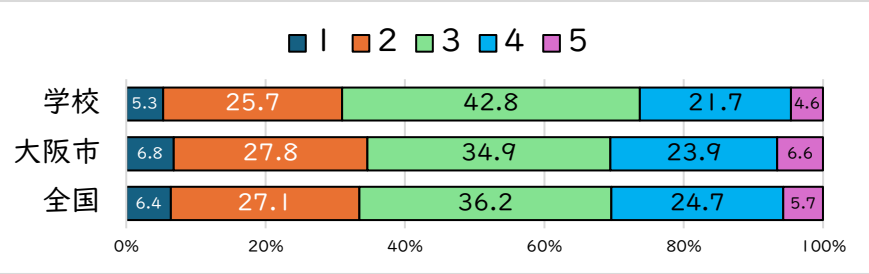
IRTスコアを１～５の５段階に区切ったものです。３を基準のバンドとし、５が最も高いバンドとなります。

※IRTスコア・IRTバンドは、難易度の高い問題にしていると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出されます。

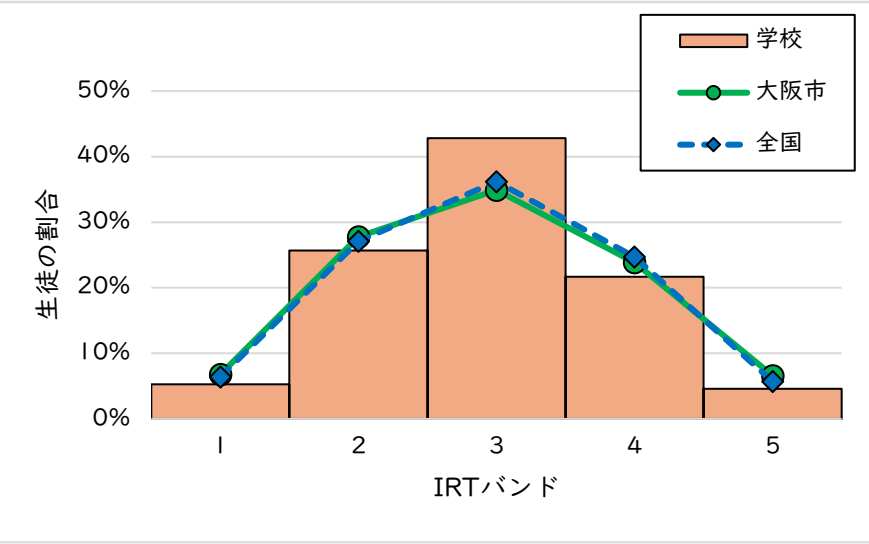
	IRTバンド分布比較（４技能）				
	１	２	３	４	５
学校	5.3	25.7	42.8	21.7	4.6
大阪市	6.8	27.8	34.9	23.9	6.6
全国	6.4	27.1	36.2	24.7	5.7

※４技能のIRTバンド分布です

IRTバンド分布比較（４技能）



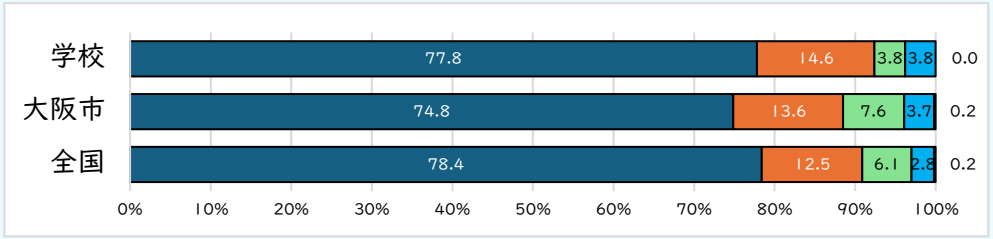
IRTバンド分布グラフ（４技能）



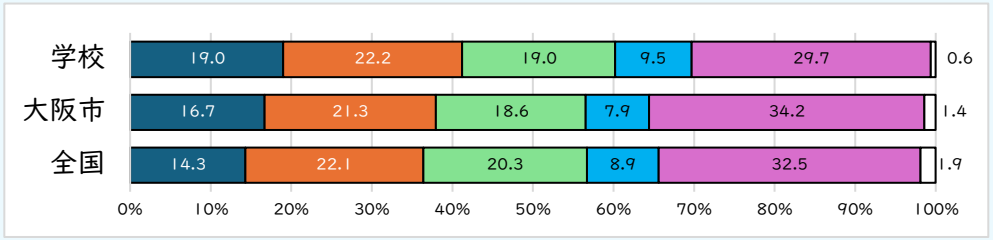
生徒質問調査【３年生】より（１）

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

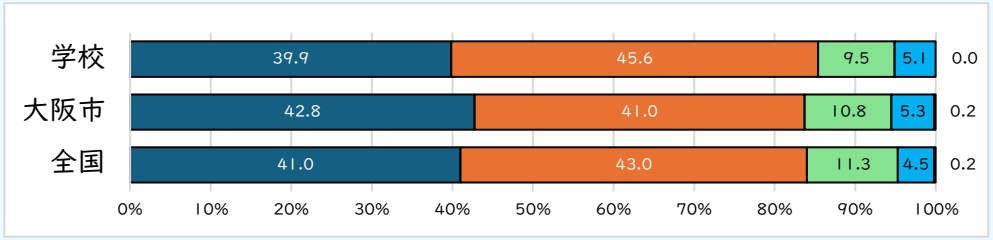
質問番号	質問事項
（１）	朝食を毎日食べていますか
（７）	学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（１０）	将来の夢や目標を持っていますか
（１２）	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



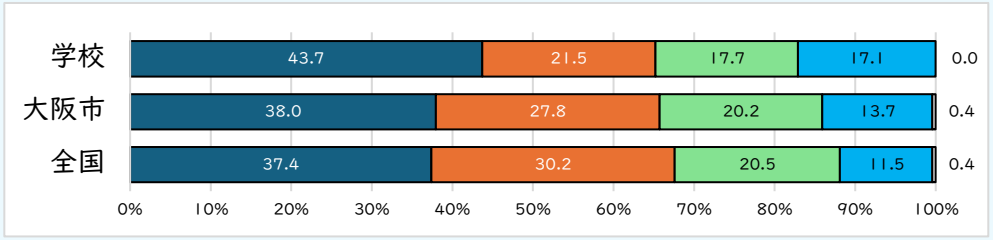
1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない



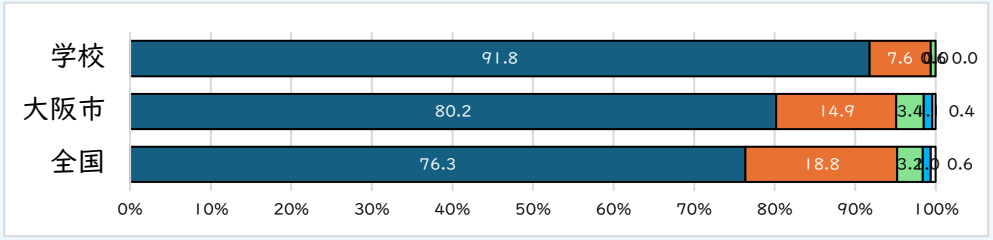
1 ほぼ毎日
2 週に１～２回
3 月に１～２回
4 年に１～２回
5 ほとんど、または、全くない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

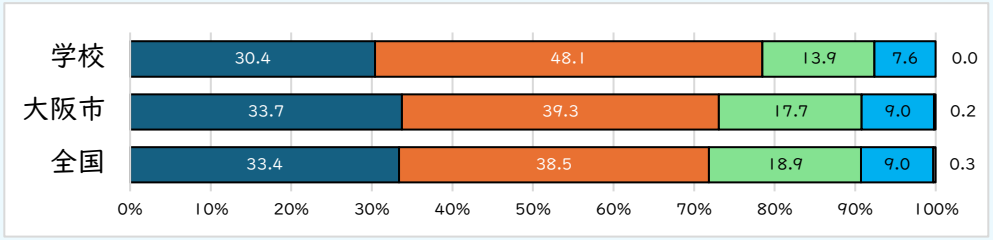


1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

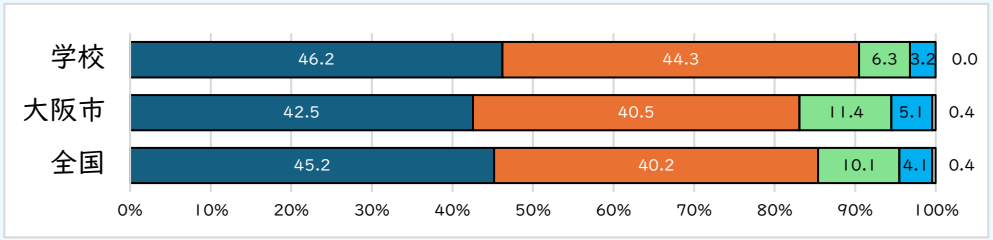
生徒質問調査【３年生】より（２）

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

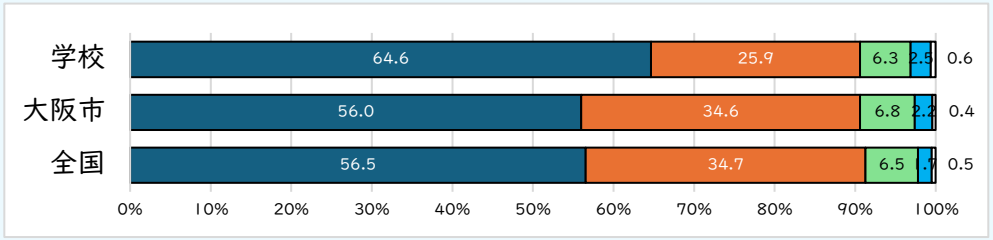
質問番号	質問事項
（１３）	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
（１５）	学校に行くのは楽しいと思いますか
（１７）	友達関係に満足していますか
（２１）	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか
（２６）	学校の授業時間以外に、普段、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



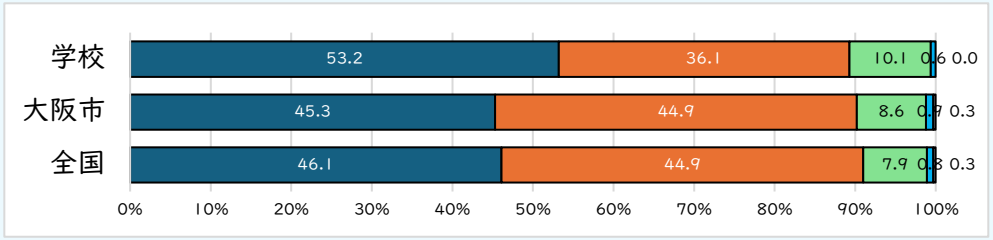
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



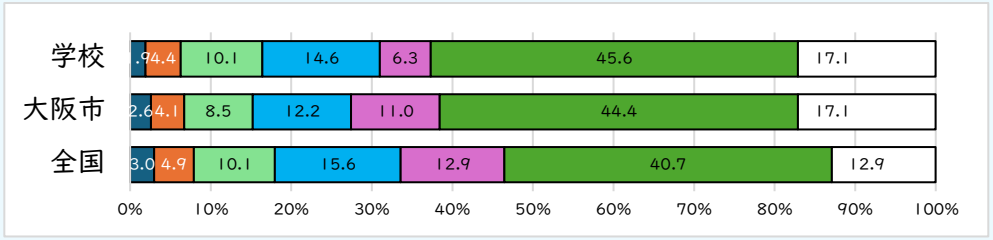
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 全くない

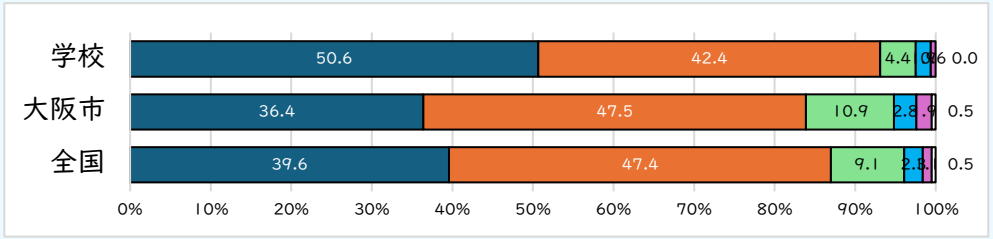


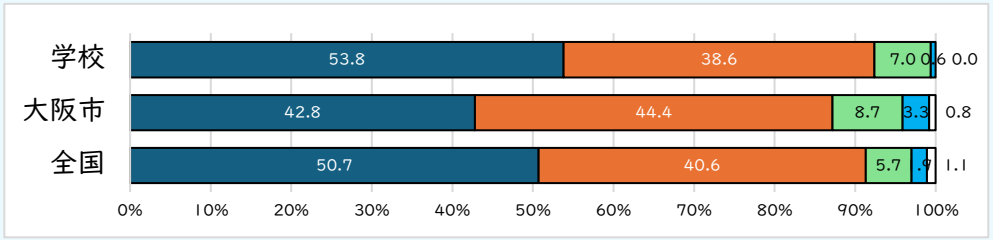
1 ２時間以上
2 １時間以上、２時間より少ない
3 ３０分以上、１時間より少ない
4 １０分以上、３０分より少ない
5 １０分より少ない
6 全くしない

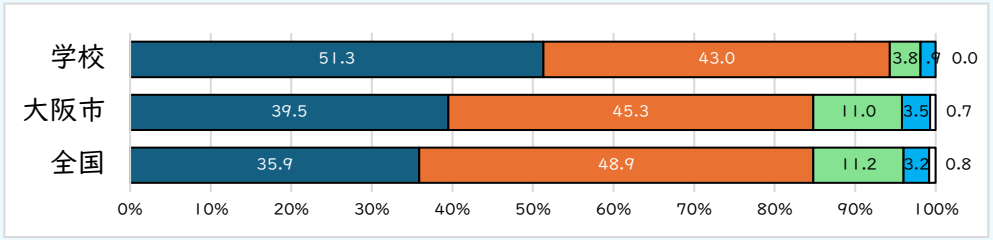
生徒質問調査【３年生】より（３）

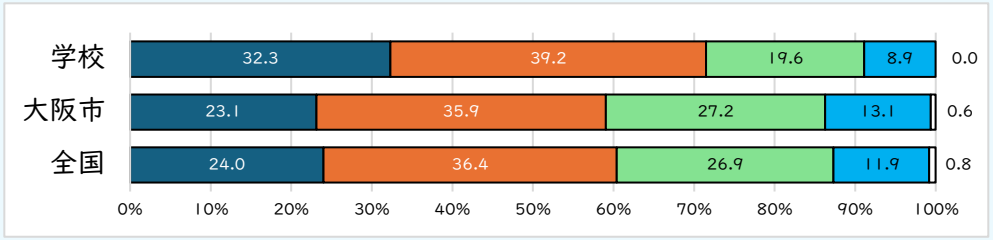
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

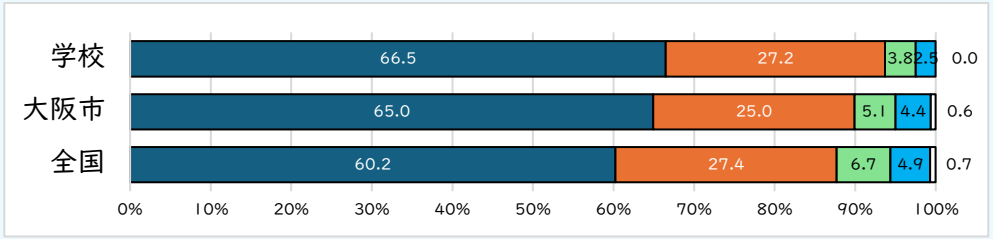
質問番号	質問事項
（４２）	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか
（５１）	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか
（５８）	１、２年生のときに受けた授業では、国語の授業で、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめていましたか
（６６）	１、２年生のときに受けた授業では、数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか
（７２）	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか









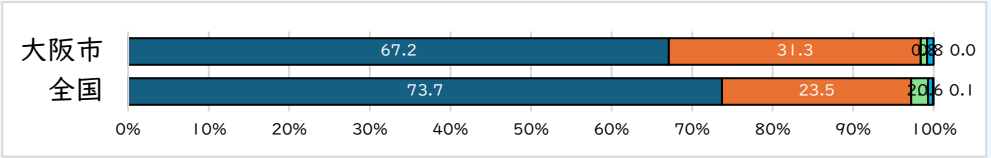


学校質問調査【３年生】より（１）

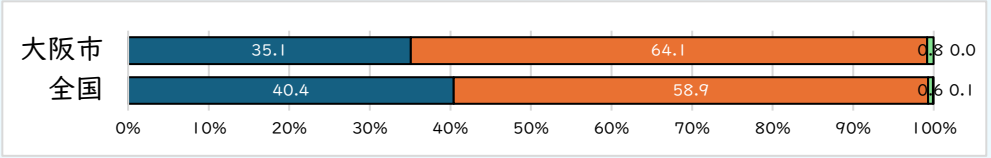
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

質問番号	質問事項
（１３）	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、生徒が相談したい時に相談できる体制となっていますか
（１６）	ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか
（２９）	調査対象学年の生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組めていると思いますか
（４１）	調査対象学年の生徒に対して、学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか
（４２）	調査対象学年の生徒に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っていますか

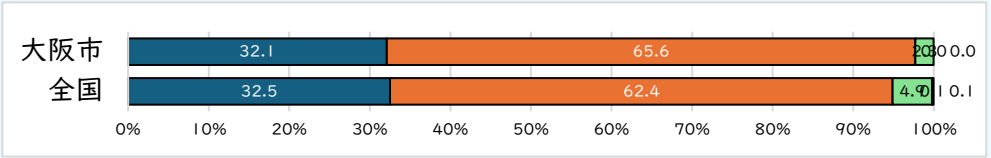
【学校の回答】　１　そう思う



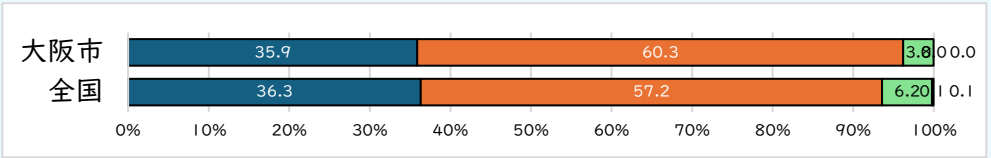
【学校の回答】　１　十分に取り入れている



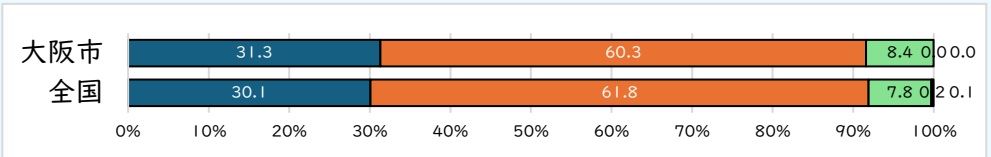
【学校の回答】　２　どちらかといえば、そう思う



【学校の回答】　２　どちらかといえば、している



【学校の回答】　２　どちらかといえば、している





１　そう思う
２　どちらかといえば、そう思う
３　どちらかといえば、そう思わない
４　そう思わない

１　十分に取り入れている
２　一部取り入れている
３　全く取り入れていない

１　そう思う
２　どちらかといえば、そう思う
３　どちらかといえば、そう思わない
４　そう思わない

１　よくしている
２　どちらかといえば、している
３　あまりしていない
４　全くしていない

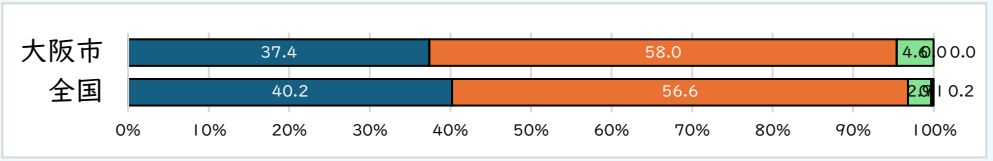
１　よくしている
２　どちらかといえば、している
３　あまりしていない
４　全くしていない

学校質問調査【３年生】より（２）

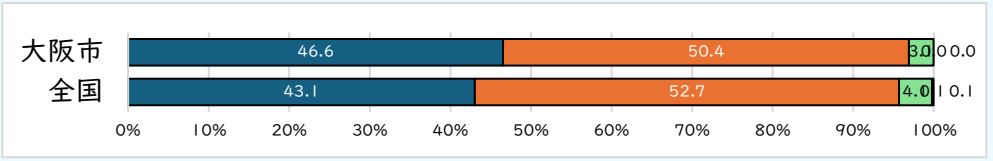
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

質問番号	質問事項
（４５）	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の授業で、学習状況に即して生徒のよい点や進歩の状況を積極的に伝えることを行いましたか
（５２）	調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、授業で、学習上つまずいた生徒に対する対応を行えていましたか
（５６）	調査対象学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点を捉える活動を行いましたか
（６６）	生徒が学びを深めるための指導改善に向けた取組として、教員がコンピュータなどのICT機器の効果的な使い方を学ぶために必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか
（６８）	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

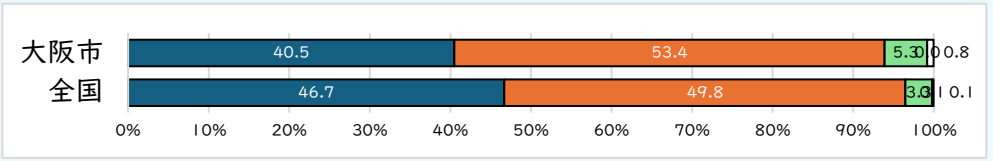
【学校の回答】　２　どちらかといえば、行った



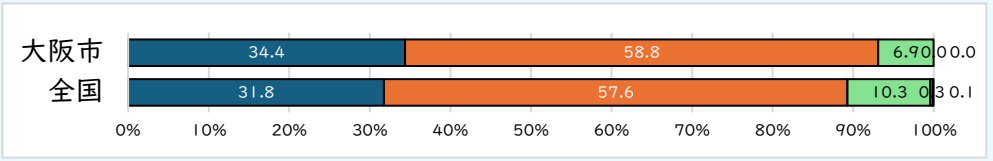
【学校の回答】　２　どちらかといえば、行えた



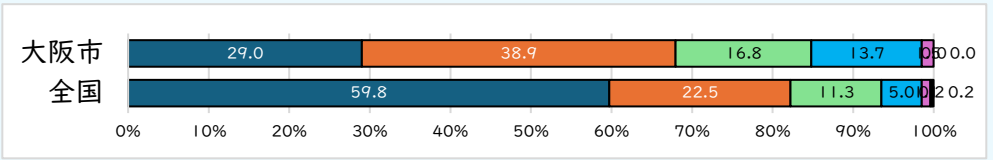
【学校の回答】　２　どちらかといえば、行った



【学校の回答】　１　当てはまる



【学校の回答】　１　ほぼ毎日（１日に複数の授業で活用）



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

1 よく行えた
2 どちらかといえば、行えた
3 あまり行えなかった
4 全く行えなかった

1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

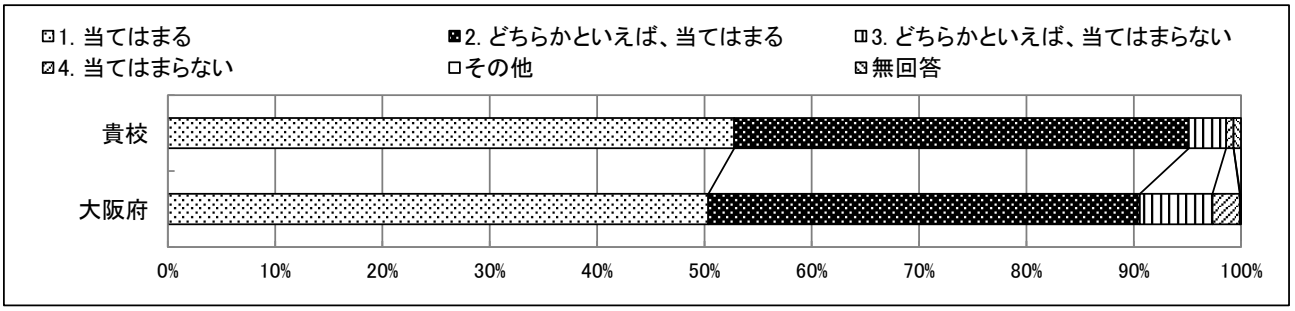
1 ほぼ毎日（１日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（１日に１回くらいの授業で活用）
3 週３回以上
4 週１回以上
5 月１回以上
6 月１回未満

令和８年度中学生チャレンジテスト（３年生）

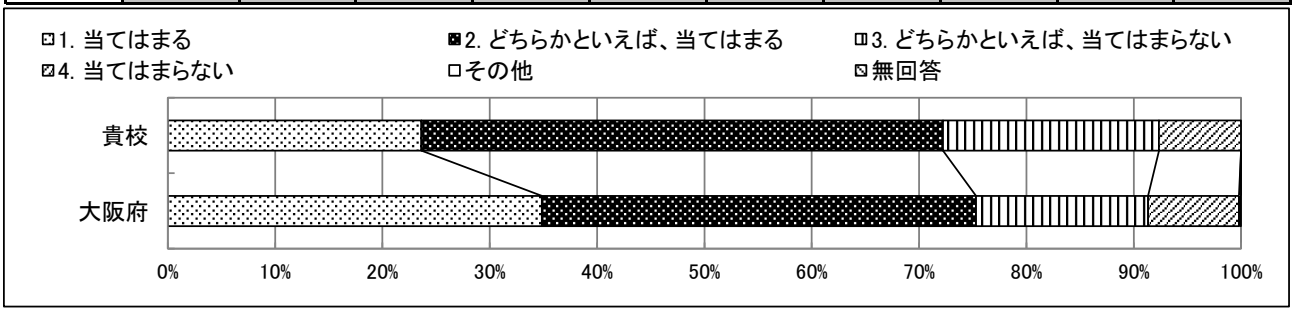
アンケート結果
大阪市立西淀中学校

	生徒数
貴校	144

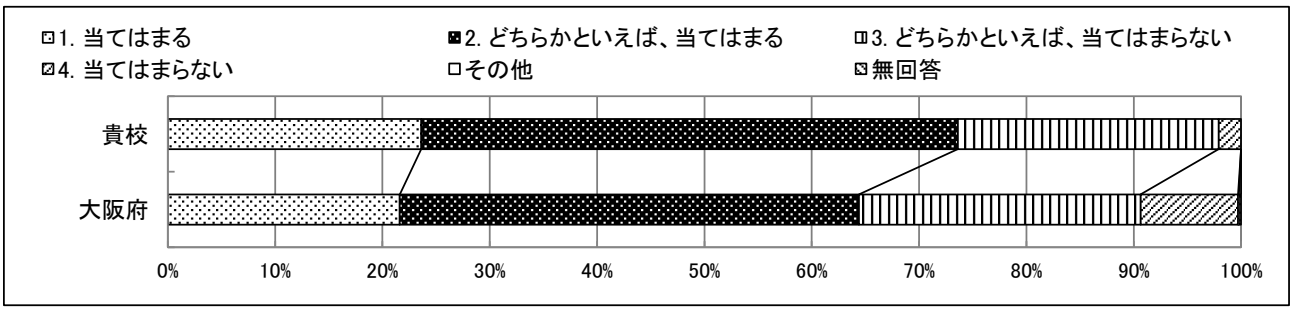
質問番号	質問事項									
問1	文章や資料などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んでいる。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	52.8	42.4	3.5	0.7	－	－	－	－	0.0	0.7
大阪府	50.4	40.2	6.8	2.5	－	－	－	－	0.1	0.1



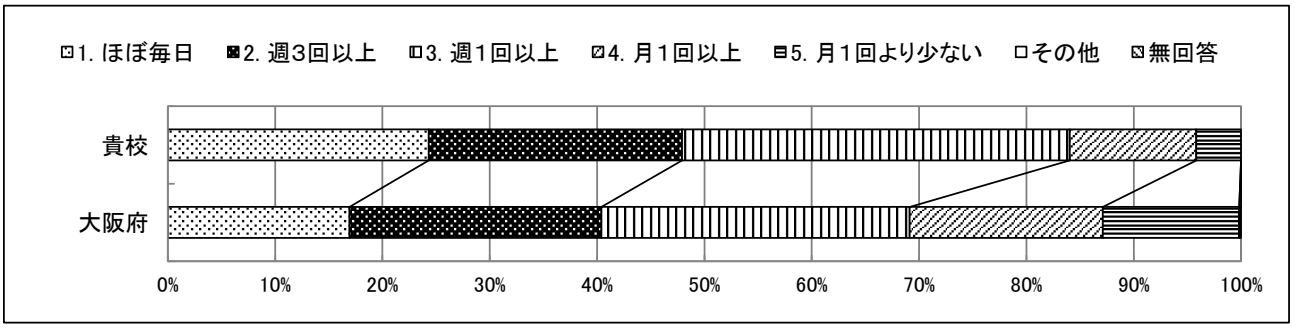
質問番号	質問事項									
問2	わからないことや知りたいことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べている。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	23.6	48.6	20.1	7.6	－	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	34.8	40.5	16.0	8.5	－	－	－	－	0.1	0.1



質問番号	質問事項									
問3	授業中、思考ツールを使うなどして、自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	23.6	50.0	24.3	2.1	－	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	21.6	42.8	26.2	9.1	－	－	－	－	0.1	0.2



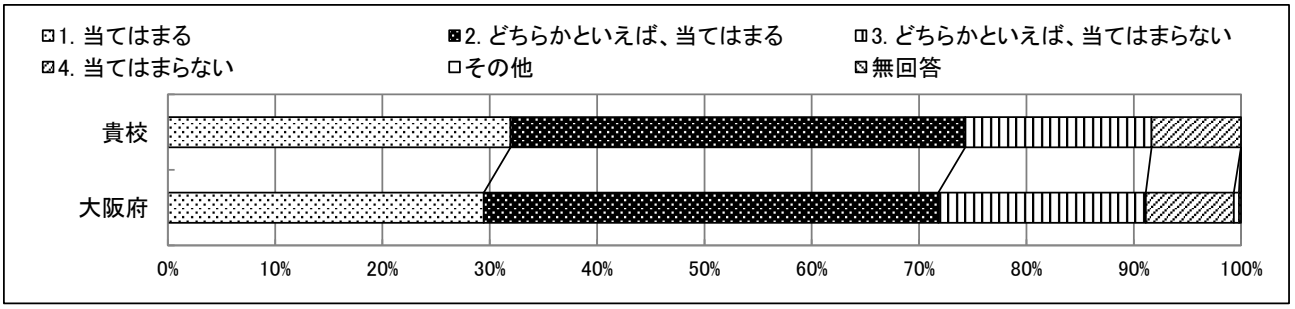
質問番号	質問事項									
問4	授業中、PC・タブレットを使って、学級の友だちと意見を交換する場面はどれくらいありますか。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	24.3	23.6	36.1	11.8	4.2	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	16.9	23.5	28.7	18.0	12.7	－	－	－	0.0	0.2



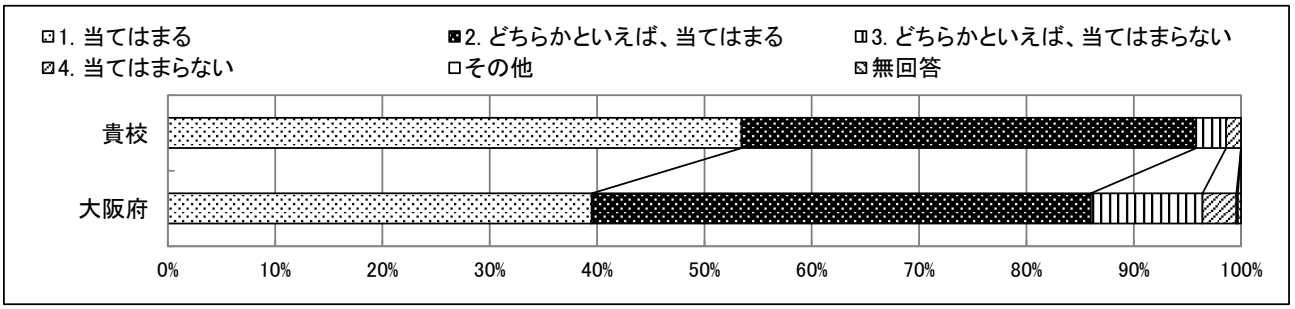
令和８年度中学生チャレンジテスト（３年生）

アンケート結果
大阪市立西淀中学校

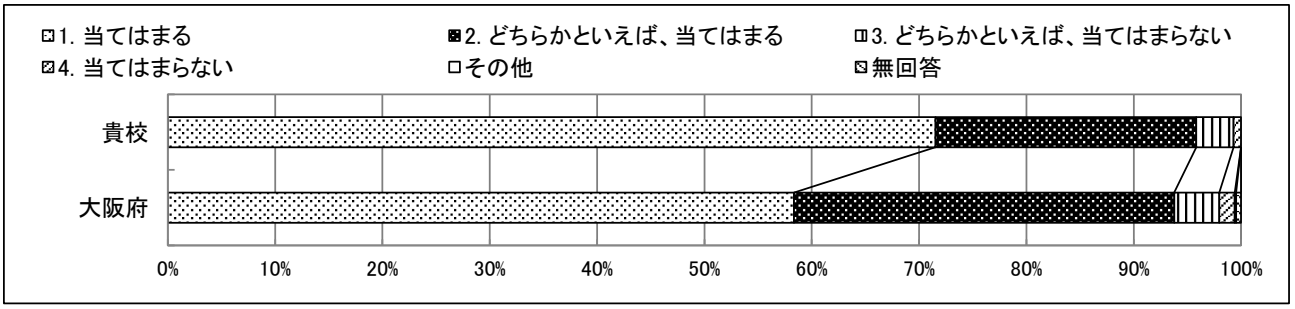
質問番号	質問事項									
問5	家で、自分の苦手なところ、必要なところを考えて勉強している。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	31.9	42.4	17.4	8.3	－	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	29.4	42.3	19.3	8.2	－	－	－	－	0.5	0.2



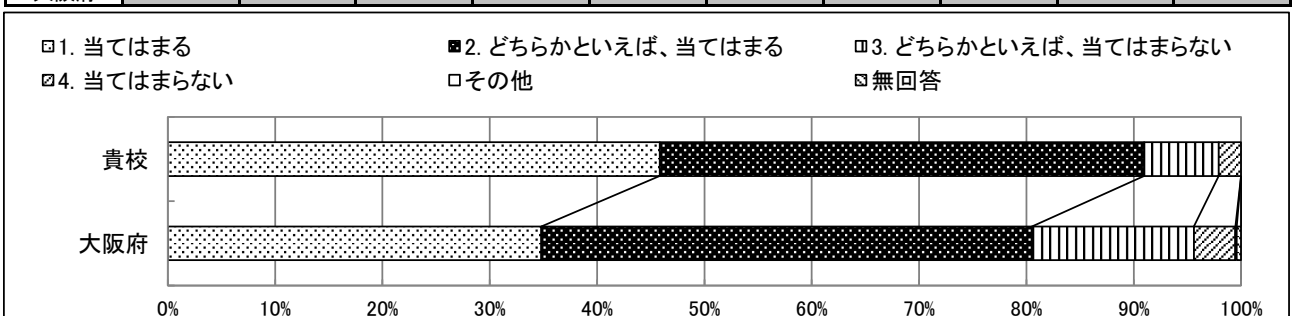
質問番号	質問事項									
問6	あなたの学級は、違った考えや意見を受け入れる雰囲気がある。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	53.5	42.4	2.8	1.4	－	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	39.5	46.5	10.4	3.2	－	－	－	－	0.1	0.3



質問番号	質問事項									
問7	学校などで、他の人と協力し合うことができる。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	71.5	24.3	3.5	0.7	－	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	58.4	35.4	4.2	1.4	－	－	－	－	0.1	0.5



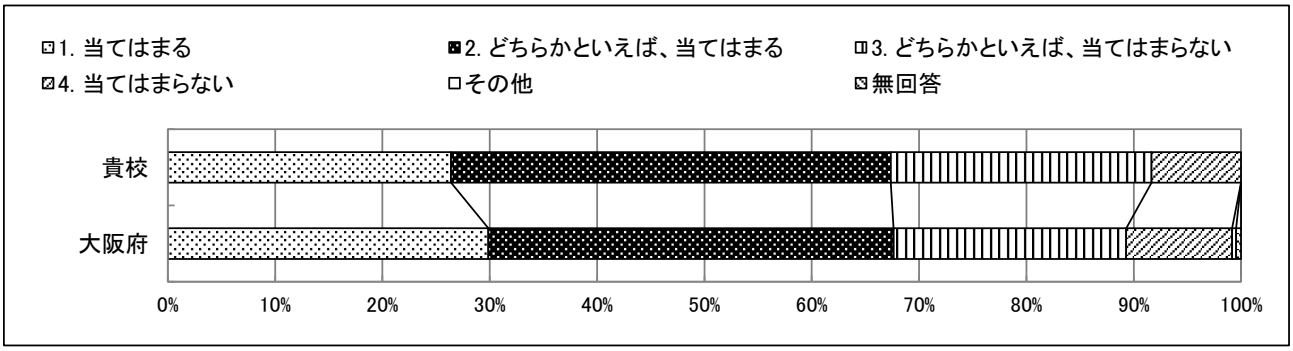
質問番号	質問事項									
問8	難しいことがあっても、あきらめない。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	45.8	45.1	6.9	2.1	－	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	34.8	45.7	15.1	3.9	－	－	－	－	0.1	0.4



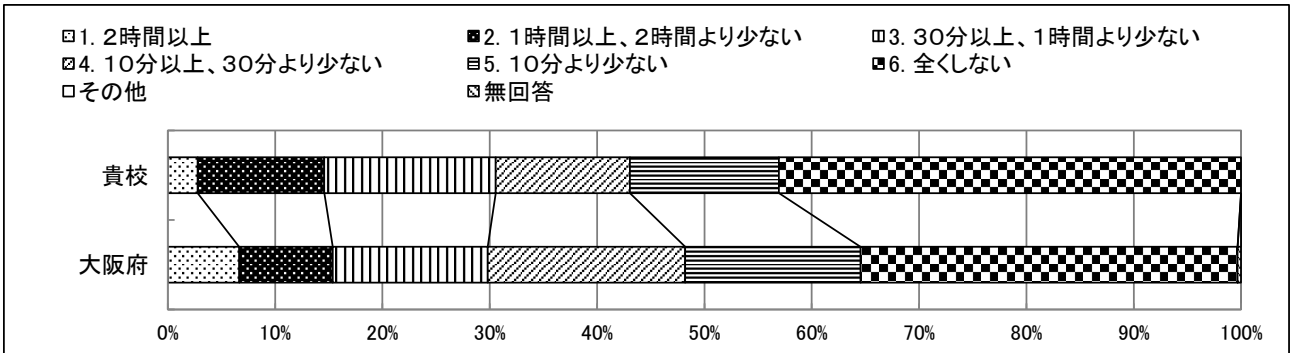
令和８年度中学生チャレンジテスト（３年生）

アンケート結果
大阪市立西淀中学校

質問番号	質問事項									
問9	テレビや新聞、インターネットで社会的な出来事に関するニュースを見ている。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	26.4	41.0	24.3	8.3	－	－	－	－	0.0	0.0
大阪府	29.9	37.7	21.7	9.9	－	－	－	－	0.4	0.5



質問番号	質問事項									
問10	普段（月曜日から日曜日）、１日平均どれくらいの時間、本（教科書は除く）を読みますか。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	2.8	11.8	16.0	12.5	13.9	43.1	－	－	0.0	0.0
大阪府	6.6	8.7	14.4	18.4	16.3	35.1	－	－	0.0	0.3



質問番号	質問事項									
問11	普段（月曜日から日曜日）、１日平均どれくらいの時間、学習以外（ゲームやSNSなど）にスマートフォンやタブレットを使っていますか。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	22.9	22.2	26.4	18.8	4.9	4.2	0.7	－	0.0	0.0
大阪府	35.1	20.3	22.2	13.7	4.6	2.6	1.1	－	0.0	0.3

